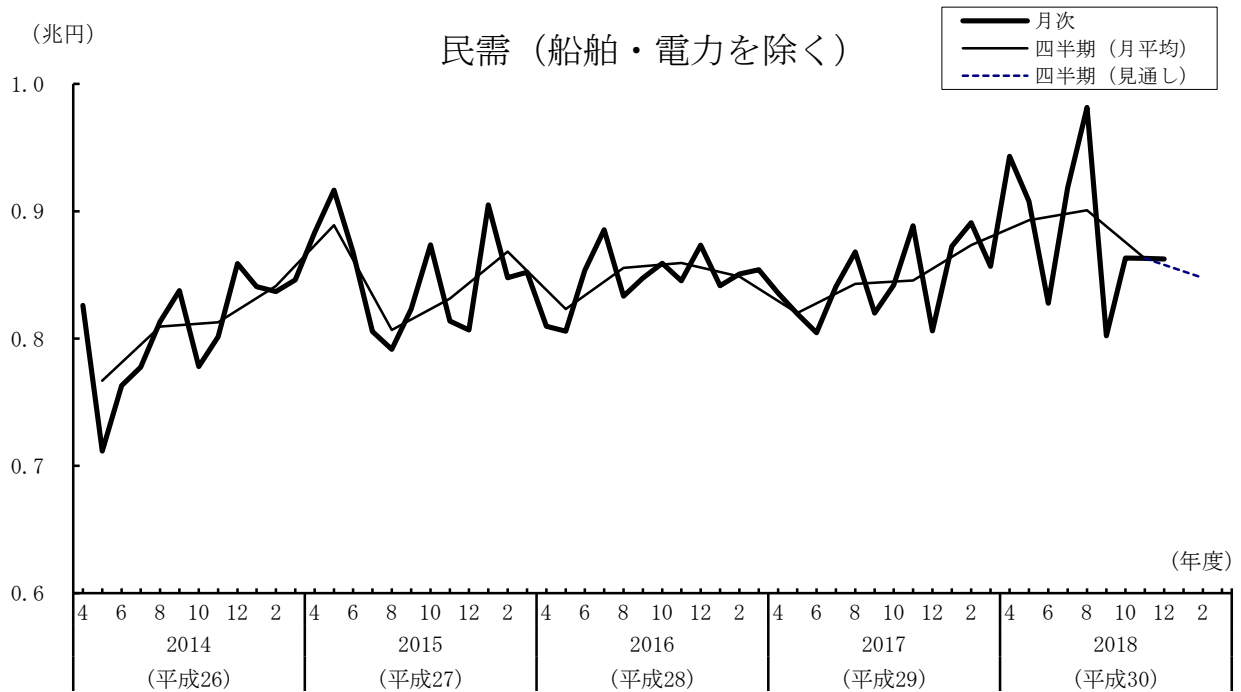


平成30年12月の機械受注実績及び平成31年1～3月の受注見通し

機械受注は、足踏みがみられる



(備考) 四半期(見通し)の2019年1～3月は「見通し調査(2018年12月末時点)」の季節調整値を3で割った数値。

対前月(期)比

(単位:%)

期・月 需要者	2018暦年 (平成30 暦年) (実績)	2018年 (平成30年) 4- 6月 (実績)	7- 9月 (実績)	10- 12月 (実績)	2019年 (平成31年) 1- 3月 (見通し)	2018年 (平成30年) 9月 (実績)	10月 (実績)	11月 (実績)	12月 (実績)
	受注総額	4.3	2.6	2.7	3.9	△13.0	△17.8	19.5	8.3
民需	3.2	4.7	3.1	△5.8	△1.0	△20.4	15.9	△11.7	5.6
〃(船舶・電力を除く)	3.6	2.2	0.9	△4.2	△1.8	△18.3	7.6	△0.0	△0.1
製造業	8.9	5.5	△2.0	△6.2	△2.2	△17.3	12.3	△6.4	△8.5
非製造業(除船・電)	△0.5	△0.4	3.5	△2.5	1.8	△17.1	4.5	2.5	6.8
官公需	3.6	7.5	22.4	△8.5	△22.7	2.4	25.0	△26.8	△14.8
外需	5.9	△1.3	△1.6	12.1	△17.1	△12.5	15.5	18.5	△21.9
代理店	2.9	4.9	△2.2	4.3	△2.1	2.4	7.8	△4.0	△1.0

(備考) 1. 季節調整値による。季節調整系列は個別に季節調整を行っているため、需要者別内訳の合計は全体の季節調整値とは一致しない。

2. △印は減少を示す。

3. 見通しは2018年12月末時点の調査。